

1月の園だより

今月のねらい お正月の遊びや冬の生活に興味を持ち楽しむ

ようやく寒さに体も少し慣れてきました。寒くなると子どもと手を繋いだり、抱っこするのが温かくて気持ちいいですね。子どもは周りの大人にぎゅっと抱きしめてもらうことで安心し、外の世界へと向かっていけます。子どもは抱っこが大好きです。大好きなお父さんやお母さんにしてもらう抱っこはもっと好きだと思います。今年の冬はたくさん抱っこをしてあげてくださいね。

| 日 | 曜日 | 行事と保育 | 日 | 曜日 | 行事と保育 |
|----|----|--|----|----|---|
| 1 | 水 |  | 16 | 木 | 体操教室 (ゆき・ほし) 白和え (ひばり) ニラ焼き (ゆき) |
| 2 | 木 | | 17 | 金 | 右京区保育園サッカー大会 【かたおかアリーナ】 (ゆき) わかめとふの味噌汁 (りす) |
| 3 | 金 | | 18 | 土 | 土曜日保育 |
| 4 | 土 | 家庭協力日 | 19 | 日 |  |
| 5 | 日 | | 20 | 月 | |
| 6 | 月 | 保育はじめ | 21 | 火 | 雪あそび【大森リゾートキャンプ場】 (ゆき・ほし) |
| 7 | 火 | おもちつき  | 22 | 水 | 1月生まれのお誕生日会 |
| 8 | 水 | | 23 | 木 | 体操教室 (ゆき・ほし) 鮭と豆腐の和風グラタン (きりん) |
| 9 | 木 | サッカー練習試合 【かたおかアリーナ】 (ゆき) 玉ねぎの皮むき (ひよこ) | 24 | 金 | 第56回保育園・認定こども園絵画展(~26日) |
| 10 | 金 | | 25 | 土 | 土曜日保育  |
| 11 | 土 | 土曜日保育 | 26 | 日 | |
| 12 | 日 |  | 27 | 月 | |
| 13 | 月 | | 28 | 火 | ブリの解体 観劇【京都テルサ】 (ゆき) |
| 14 | 火 | | 29 | 水 | |
| 15 | 水 | 大根とじゃこのサラダ ・白菜のコンソメスープ (ほし) | 30 | 木 | 体操教室 (ゆき・ほし) |
| | | | 31 | 金 | 避難訓練 |

第56回 保育園・認定こども園 絵画展 令和7年1月24日(金)~26日(日) 京都市美術館別館
第38回 子育て講演会 令和7年1月25日(土) 京都産業会館ホール

京都市保育園連盟主催の保育フェスタが開催されます。保育園・認定こども園絵画展には清明保育園からも7名の作品を出展しています。子育て講演会は花まる学習会代表の高濱正伸氏の講演です。講演会は事前申込制となっています。詳しくは別紙のチラシをご覧ください。

7日(火) おもちつき

新しい年の幸せや健康を願って園庭でおもちつきをします。子どもたちが杵を持って石臼の中のおもちをぺったんぺったんとつきます。出来上がったおもちにはきな粉・あんこ・砂糖醤油・みそなどをつけていただきます。おいしいおもちができますように!



28日(火) ブリの解体

28日(火)にブリの解体を予定しています。子どもたちの前で給食室の山崎管理栄養士がブリを一から捌きます。普段は切り身などで見ることが多く、元の姿を知らない子どもも多いです。魚の命をもらって私たちの命をつないでいること、食べ物に感謝する気持ちを子どもたちに持ってもらえたらと思っています。私たちの身体を作る食べ物。魚だけでなく、他の食物についても興味を持ち、安全に楽しく食べることがも伝えていきたいですね。



17日(金) 右京区保育園児サッカー大会(ゆき)

『右京区保育園児サッカー大会』がハンナリーズアリーナで行われます。清明保育園からはゆき組の19名が参加します。

昼食は現地で食べますので、おにぎりとお茶の用意をお願いします。詳細については後日お知らせします。

また、今年度は9日(木)にはうたの里保育園と合同で練習試合を行う予定です。こちらは給食までに園に戻りますので、昼食の準備は不要です。



28日(火) 観劇

ゆき組は京都テルサに劇団飛行船のマスクプレイミュージカル(ぬいぐるみ人形劇)を観に行きます。迫力のある人形劇で、毎年子どもたちはワクワクドキドキ楽しんでいます。今年の演目は『ピーターパン』です。詳細は年明けにお知らせします。お楽しみに。



21日(火) 雪あそび

ゆき・ほし組は大森リゾートキャンプ場へ雪あそびに行きます。

詳細については改めて後日お知らせしますが、雪あそびに必要な物の準備をお願いいたします。開催日ぎりぎりになってから準備を始めると、すでに店頭で売っていないなどお困りの声を毎年聞きます。準備はなるべく早めにお願いたします。また、昼食は現地で食べますので、おにぎりとお茶の用意もお願いします。

・ナイロン製の長ズボン・ジャンパー(スキーウェアの様なもので上下別のものが望ましく、撥水加工されているもの)

・ウェアの下は肌着と長袖Tシャツ、厚手のハイソックス

・毛糸の帽子、ナイロン製の手袋

・スノーブーツ(長靴は履き口から雪が入り、普通のブーツは雪がしみ込んで冷たいです)

・大きめのリュック(帰りは現地で長袖トレパン・トレシャツに着替え、脱いだウェアを全てリュックに入れます。子どもたちが自分で入れられるだけの大きさがあるかご確認ください)

雪の量や天候によって日程の変更や中止になる場合もありますので、ご了承ください。